

令和5年度

上下水道事業年報

所沢市上下水道局

はじめに

令和5年度は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が2類から5類へと移行されました。外出自粛や自宅待機などの行動制限が解除され、中止となっていた事業やイベントも徐々に再開されるなど、人の動きがコロナ禍前に戻りつつあります。また、その他にも生成AIの急速な普及やインボイス制度の導入など、新たな時代に向けて変化の多い1年だったといえます。

一方で、前年度から続く物価高騰は令和5年度も引き続き家計を圧迫し、経済活動や人々の生活環境に大きな影響を及ぼしています。

こうした状況下における所沢市の上下水道事業の内容を、「令和5年度上下水道事業年報」としてまとめました。

水道事業では、令和5年度末の給水戸数は169,178戸（前年度比1,366戸の増加）、給水人口は342,655人（前年度比1,196人の減少）で、普及率は99.99%、年間配水量は35,783,610 m^3 （前年度比268,480 m^3 の増加）となりました。水道施設の整備については、老朽管の更新事業など、市内各地区に耐震性を有するダクタイル鋳鉄管等10,199.1mを整備しました。

下水道事業では、令和5年度末の行政区域内人口342,671人に対し、処理区域内人口は326,083人（前年度比967人の減少）、普及率は95.2%となりました。また、水洗化人口は321,875人（前年度比954人の減少）で水洗化率は98.7%となっています。下水道施設の整備については、第4期市街化調整区域下水道整備事業において、汚水管6,332mを布設しました。また、雨水を地下に浸透させることにより雨水流出抑制を図り、浸水被害の軽減につながる道路雨水柵210か所の浸透化、さらに下水道管渠222mの更生工事などの地震対策工事を実施しました。

所沢市上下水道局は、今後も、いのちの水を24時間365日安定して供給するとともに、お使いいただいた水をきれいにして地球に戻すことで良好な水循環社会の形成を担ってまいります。

所沢市上下水道事業管理者
鈴木 哲也

目 次

第1編 機構

(1) 組織図	1
(2) 事務分掌	2
(3) 職員の配置表	4

第2編 水道事業

1 令和5年度事業概要

令和5年度事業概要説明	5
(1) 最近5か年主要指数一覧	7
(2) 業務概況	8
(3) 月別有収水量	10
(4) 月別給水収益調定額	10
(5) 配水量分析表	11
(6) 水道事業職員の配置表	12
(7) 水道料金収納別内訳	13
(8) 諸業務状況	13
(9) 月別給水装置工事申込受付状況	14
(10) 量水器口径別設置数	14
(11) 月別漏水件数	15
(12) 導・送・配水管延長	
年度別口径別布設状況	16
導・送・配水管布設状況	16
口径別・管種別延長	17
導水管延長	17
送水管延長	18
配水管延長	18

2 財務

(1) 収益構成表	19
(2) 費用構成表	20
(3) 損益計算推移表	21
(4) 比較損益計算書	22
(5) 比較貸借対照表(資産の部)	24
比較貸借対照表(負債・資本の部)	26
(6) 給水原価構成	28
(7) 供給単価及び給水原価	28
(8) 供給単価・給水原価比較推移表	29
(9) 収益的収入及び収益的支出	30
(10) 資本的収入及び資本的支出	32
(11) 経営分析	34
(12) 企業債利率別集計表	38
(13) 埼玉県営水道用水受水単価の推移	39

3 施設の概要

(1) 所沢市の主な水道施設配置図	40
(2) 施設別概要	41
《第一浄水場》	42
《西部浄水場》	43
《南部浄水場》	44
《東部浄水場》	45
《上下水道局庁舎》	46
(3) 導・送・配水系統図	47
(4) 配水区域高低図	48
(5) 薬品使用量	49
(6) 電力使用量	49

4 水質

(1) 水質検査(試験)結果	51
----------------	----

5 水道料金等

(1) 水道利用加入金	57
(2) 水道料金体系	57
(3) 設計審査手数料	58
(4) 工事検査手数料	58
(5) 指定給水装置工事事業者指定・更新手数料	58
(6) 指定給水装置工事事業者証再交付手数料	58
(7) 給水条例第31条第2項の確認手数料	58
(8) 各種証明書の交付手数料	58
(9) 工事負担金	59
(10) 水道料金の変遷	60
(11) 水道利用加入金の変遷	64
(12) 県内他市との水道料金比較	65

6 資料

(1) 水道事業のあゆみ	66
(2) 用地一覧表	74
(3) 災害対策状況	75

第3編 下水道事業

1 令和5年度事業概要

令和5年度事業概要説明	76
(1) 整備状況(普及状況)	78
(2) 下水道事業職員の配置表	79
(3) 月別有収水量	80
(4) 月別下水道使用料調定額	80
(5) 年度別下水道使用料内訳	81
(6) 水洗便所改造資金貸付金	81
(7) 下水道事業受益者負担金	82
(8) 公共下水道事業分担金	82
(9) 汚水・雨水・合流管延長	
汚水・雨水・合流管布設状況	83
形状別管延長	
汚水管・雨水管・合流管 合計	84
汚水管	85
雨水管	86
合流管	87
素材別管延長	
汚水管・雨水管・合流管 合計	88
汚水管	89
雨水管	90
合流管	91

2 財務

(1) 収益構成表	92
(2) 費用構成表	93
(3) 比較損益計算書	94
(4) 比較貸借対照表(資産の部)	96
比較貸借対照表(負債・資本の部)	98
(5) 汚水処理原価構成	100
(6) 収益的収入及び収益的支出	100
(7) 資本的収入及び資本的支出	102
(8) 経営分析	104
(9) 企業債利率別集計表	108
(10) 流域下水道維持管理負担金	109

3 施設の概要

(1) 所沢市の主な下水道施設配置図	110
(2) 施設別概要	
《ポンプ場》	112
《貯留施設・滞水池》	112
《調整池》	113
《その他の施設》	114
(3) 下水道処理区域図	115

4 下水道使用料等

(1) 排水設備指定工事店の指定申請手数料	116
(2) 排水設備工事責任技術者の登録申請手数料	116
(3) 下水道使用料体系	116
(4) 下水道使用料の変遷	117
(5) 下水道事業受益者負担金単位負担金額	119
(6) 公共下水道事業分担金の額	119
(7) 県内他市との下水道使用料比較	120

5 資料

(1) 流域下水道流入下水水質調書	121
(2) 下水道事業のあゆみ	125
(3) マンホール蓋デザインの種類	128
(4) デザインマンホール蓋等設置箇所	129